

登米市農業生産1日1億円の令和6年検証について

1. 農業生産1日1億円達成に向けて

登米市では、本市農業の現状や米、野菜、畜産等の品目ごとの振興方策及び支援策がどのような効果として現れているかを測定するため、「登米市農業生産1日1億円創出プラン」を平成19年に策定（平成19～27年度）し、目標に向けて取り組んできました。この「登米市農業生産1日1億円創出プラン」は平成27年度で計画期間が終了しましたが、農業生産1日1億円の目標については、平成27年度に新たに策定した本市農業行政の基本指針となる「登米市農業振興ビジョン（計画期間：平成28～令和7年度）」に引き継がれました。

「登米市農業振興ビジョン」では、農業生産1日1億円達成に向けて、令和7年の目標産出額を365億円に設定し、各施策の取り組みを積極的かつ効果的に推進しています。

2. 農業産出額の推計

単位：百万円

| 品目 | 平成26年実績 (基準年) | 令和5年実績 | 令和6年市推計値 | 令和5年-令和6年増減 | 令和5年-令和6年増減の主な要因 | 令和7年目標 (最終) | 達成率 6年/7年 |
|-----------|------------------|--------|----------|-------------|--|----------------|--------------|
| 米 | 9,890 | 12,370 | 21,500 | 9,130 | 米は、前年と比較し仮渡金単価が大幅に上昇するとともに、平均反収が上昇していること等から91億3千万円の増となった。 | 13,858 | 155.1% |
| 麦類 | 20 | 28 | 39 | 11 | 麦類は、作付面積がほぼ横ばいであるが、販売単価の上昇により1千1百万円の増となった。 | 132 | 29.5% |
| 豆類 | 320 | 340 | 343 | 3 | 豆類は、作付面積がほぼ横ばいであるが、販売単価の上昇により3百万円の増となった。 | 1,359 | 25.2% |
| 野菜類 | 3,730 | 2,890 | 3,376 | 486 | 野菜は、作付面積がほぼ横ばいであるが、きゅうり、キャベツ等の販売単価の上昇等により、4億8千6百万円の増となった。 | 3,451 | 97.8% |
| 果実 | 130 | 110 | 321 | 211 | 果実は、全体的な販売単価の上昇等により2億1千1百万円の増となった。 | 190 | 168.9% |
| 花き類 | 300 | 277 | 316 | 39 | 花き類は、きくやストック等の販売単価の上昇等により、3千9百万円の増となった。 | 300 | 105.3% |
| 工芸農作物 | 20 | 10 | 10 | 0 | 工芸農作物は、葉タバコの出荷量が前年とほぼ横ばいとなり同額となった。 | 5 | 200.0% |
| 種苗・苗木・その他 | 90 | 82 | 49 | ▲33 | 種苗・苗木は、苗木の販売が減少したことから8百万円の減となるとともに、国の公表値(令和5年実績)にあたり、その他が2千5百万増となつたため、3千3百万の減となつた。 | 50 | 98.0% |
| 畜産 | 13,160 | 15,690 | 15,929 | 239 | 畜産は、昨年の推計値(16,920)と比較し9億9千1百万円の減となつたものの、国の公表値(実績)と比較し、2億3千9百万円の増となつた。 | 16,371 | 97.3% |
| 加工農産物 | 170 | 481 | 536 | 55 | 加工農産物は、道の駅等の販売額の上昇により、5千5百万円の増となつた。 | 705 | 76.0% |
| 特用林産物 | 99 | 35 | 57 | 22 | 特用林産物は、きのこ類の生産量の上昇等により2千2百万円の増となつた。 | 79 | 72.2% |
| 合計 | 27,929 | 32,313 | 42,476 | 10,163 | | 36,500 | 116.4% |

※農業産出額について

令和6年農業産出額については、農林水産省から市町村別農業産出額がまだ公表されていないため市調査の推計値となる。

令和5年農業産出額は、対象としている11品目中、6品目（米、豆類、野菜類、果実、工芸農作物及び畜産）について、農林水産省が令和7年3月に市町村別農業産出額を公表したことから、その数値を使用。麦類、花き類、種苗・苗木・その他、加工農産物については市の推計値を使用し、特用林産物については宮城県の特用林産物粗生産額算出表の数値を使用。

3. 総括

令和7年の最終目標額365億円に対して、令和6年度産出額は424億7,600万円となり、目標達成率は116.4%となりました。

米価の大幅な上昇により目標は達成されましたが、今後も、農業振興ビジョンに基づき、スマート農業の推進や初期型ほ場整備地区における大区画化の推進による省力化やコスト削減に向けて取り組み、また、水田をフル活用した高収益作物等への更なる転換の推進、畜産や園芸の振興によるブランド力の向上を図るなど、人材、環境、品質等の条件整備を進めながら儲かる農業の実践者を増やしていくよう、農業者と関係機関が一体となった取組を進めていく必要があります。

なお、農林水産省が公表した令和5年市町村別農業産出額では、本市は県内1位、東北では、弘前市、一関市に次いで3位（全国25位）、畜産のうち肉用牛は東北1位（全国8位）となりました。

【参考資料】

○農業生産 1 日 1 億円創出プラン

1. 農業産出額の推計

単位:百万円

| 品目 | 平成22年 市推計値 | 平成23年 市推計値 | 平成24年 市推計値 | 平成25年 市推計値 | 平成26年 実績 | 平成27年 実績 | 平成28年 実績 | 平成29年 実績 | 平成30年 実績 | 令和元年 実績 | 令和2年 実績 | 令和3年 実績 | 令和4年 実績 |
|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|
| 米 | 12,240 | 16,199 | 17,540 | 14,512 | 9,890 | 10,470 | 11,570 | 12,790 | 13,490 | 13,990 | 13,350 | 10,630 | 10,700 |
| 麦類 | 53 | 103 | 116 | 112 | 20 | 10 | 10 | 10 | 20 | 20 | 20 | 20 | 21 |
| 豆類 | 559 | 705 | 1,293 | 1,083 | 320 | 370 | 300 | 250 | 250 | 370 | 440 | 400 | 360 |
| 野菜類 | 3,048 | 3,081 | 2,642 | 2,911 | 3,730 | 3,980 | 3,890 | 3,740 | 3,940 | 2,820 | 3,080 | 2,870 | 2,790 |
| 果実 | 429 | 334 | 276 | 264 | 130 | 140 | 130 | 150 | 160 | 160 | 170 | 130 | 130 |
| 花き類 | 520 | 381 | 388 | 385 | 300 | 320 | 320 | 310 | 300 | 274 | 274 | 275 | 293 |
| 工芸農作物 | 32 | 27 | 30 | 24 | 20 | 20 | 20 | 10 | 10 | 20 | 10 | 10 | 10 |
| 種苗・苗木・その他 | 55 | 84 | 46 | 40 | 90 | 70 | 80 | 80 | 80 | 46 | 46 | 55 | 52 |
| 畜産 | 13,888 | 12,978 | 14,341 | 15,157 | 13,160 | 14,210 | 15,240 | 15,290 | 15,100 | 15,580 | 15,080 | 15,280 | 15,590 |
| 加工農産物 | 98 | 167 | 160 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 170 | 337 |
| 特用林産物 | 107 | 81 | 120 | 114 | 99 | 103 | 97 | 94 | 131 | 99 | 72 | 71 | 54 |
| 米～畜産 計 | | | | | 27,660 | 29,590 | 31,560 | 32,630 | 33,340 | 33,280 | 32,470 | 29,670 | 29,946 |
| 加工農産物及び特用林産物 計 | | | | | 269 | 273 | 267 | 264 | 301 | 269 | 242 | 241 | 391 |
| 合計 | 31,029 | 34,140 | 36,952 | 34,772 | 27,929 | 29,863 | 31,827 | 32,894 | 33,641 | 33,549 | 32,712 | 29,911 | 30,337 |

① 農業産出額については、農林水産省が平成 19 年に市町村レベルの農業産出額統計の作成を取りやめたことから、本市独自に農業産出額を推計してきた。

② 平成 26 年から平成 30 年の農業生産額については、農林水産省が市町村別農業産出額を公表していることから、対象としている 11 品目中、9 品目（米、麦類、豆類、野菜類、果実、花き類、工芸農作物、種苗・苗木・その他及び畜産）は、農林水産省公表の市町村別農業産出額を、残り 2 品目（加工農産物及び特用林産物）は、市調査の推計値を使用している。

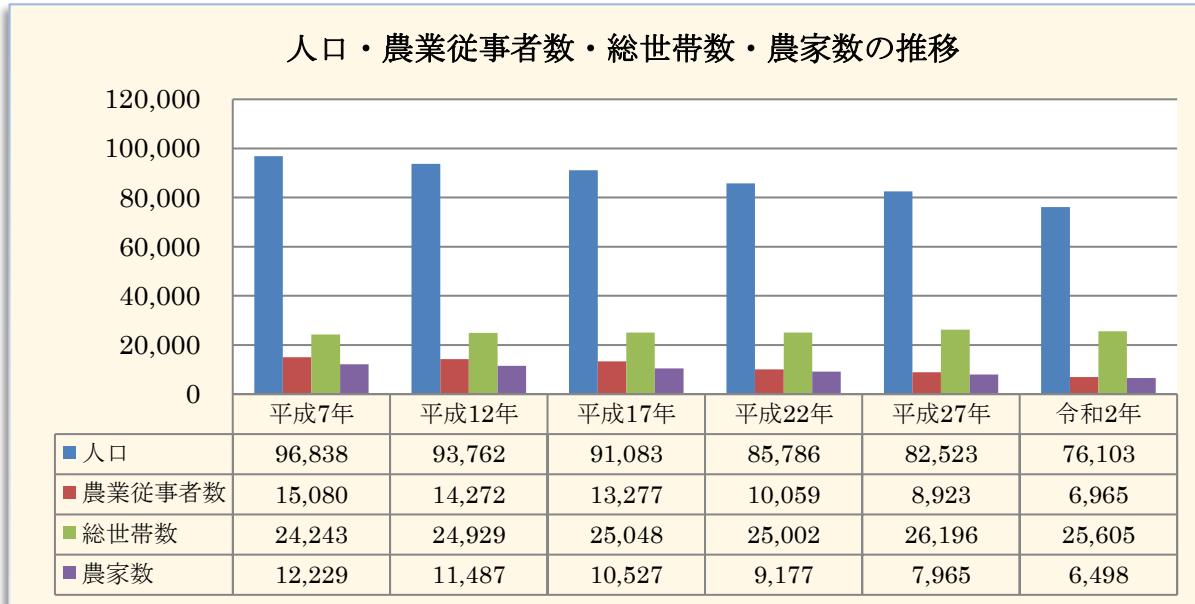
令和元年以降の農業産出額は、対象としている 11 品目中、7 品目（米、麦類、豆類、野菜類、果実、工芸農作物及び畜産）は、農林水産省公表の市町村別農業産出額を、花き類、種苗・苗木・その他、加工農産物については市の推計値を使用、特用林産については宮城県の特用林産物粗生産額算出表の数値を使用している。

○登米市農業の概要

1. 農家数及び農家人口の推移

本市の総世帯数は、年々増加傾向にありますが、人口は減少傾向にあり、令和2年の人口は76,103人となっています。また、農家数、農業従事者数とも減少傾向にあり、令和2年は、農家数が6,498戸、農業従事者数が6,965人となっています。

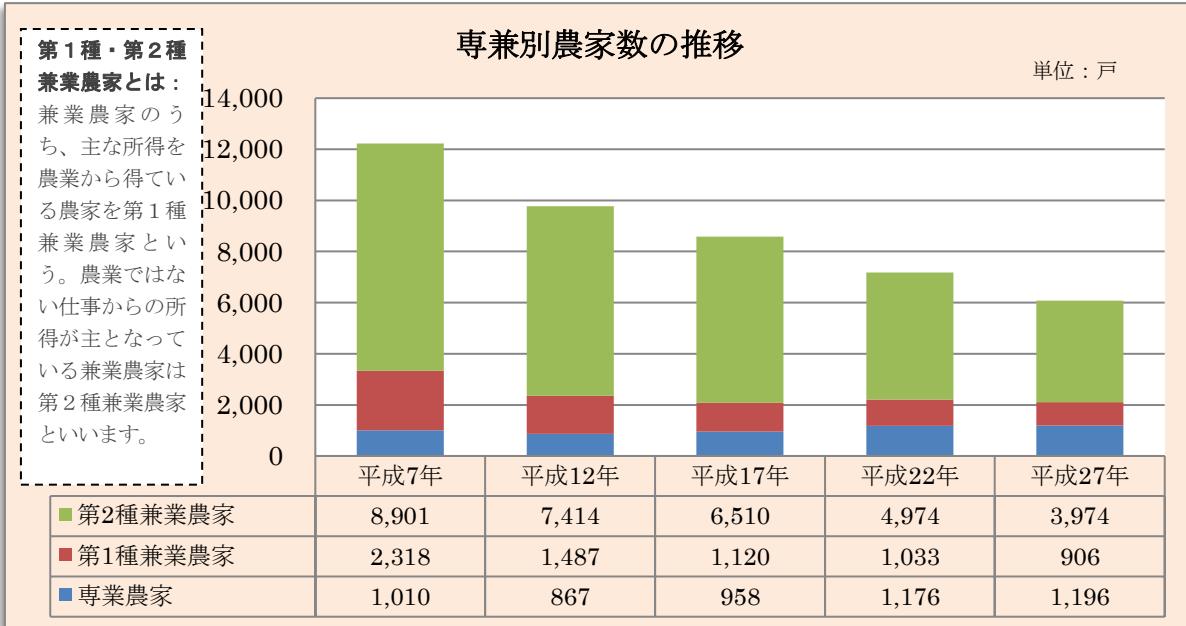
※平成27年度は東日本大震災の影響により増加



※資料：国勢調査及び農林業センサスより

2. 専業兼業別農家数

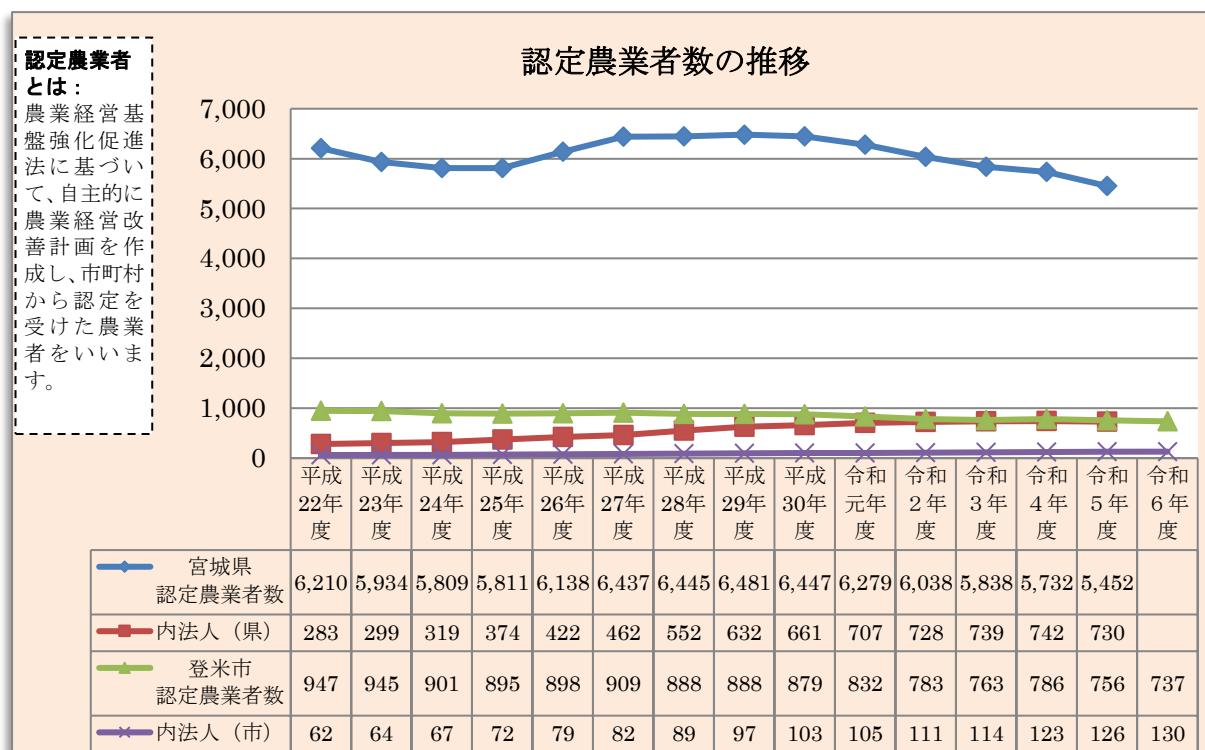
専業農家数は、平成17年から増加傾向にありますが、第1種・第2種兼業農家数は減少が続いています。



※資料：農林業センサスより

3. 認定農業者数

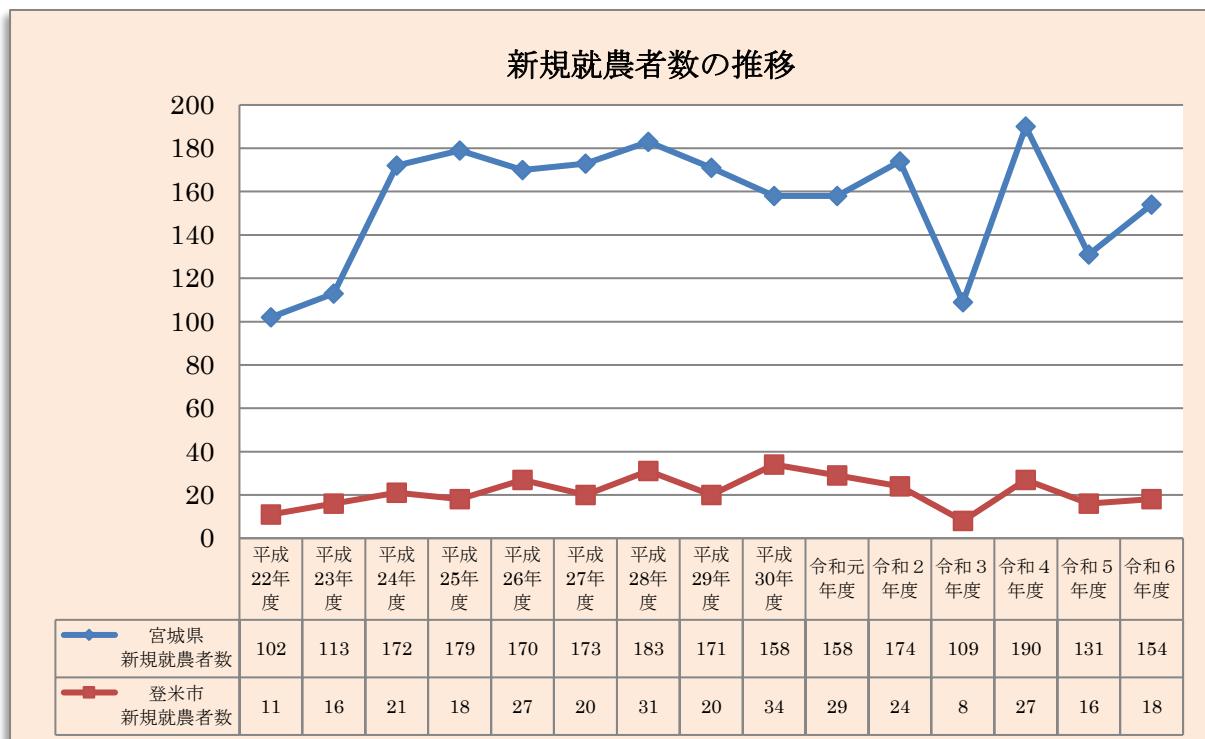
令和6年度末現在の本市の認定農業者数は、737 経営体となり前年と比べ19 経営体減少しました。また、認定農業者のうち法人数は前年と比べ4 経営体増加し、130 経営体となっています。



※資料：県HP、宮城県農業農村の概要及び登米市認定農業者台帳より

4. 新規就農者数

令和6年度の本市の新規就農者数は18人であり、前年と比べ2人増加しました。



※資料：登米農業改良普及センター調べにより